



ひがし

伊達市立東小学校
令和3年7月21日
第5号

「だめなことは、だめ！」～「子どもとどう向き合うか」～

～「地域の子どもは 地域で守り育てる」取り組みの具現化に向けて～

学校長 管澤 秀信

7月19日（月）現在、胆振管内での新型コロナウイルス感染者が5人、7日連続で感染が確認される等歯止めがかかりません。また、東京五輪・パラリンピックの開催期間や夏休み期間中、人の移動で感染が再拡大するリバウンドが非常に心配です。感染性が高いとされるデルタ株に置き換わりが進むことを想定して、本校でも夏休み期間中家庭と一層連携協力して、「油断せず、気を抜かず」、外での活動に関しても、「三密の徹底回避」「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い等の手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を徹底させ、しっかり実行できるように指導しなければなりません。子どもの命を守る取り組みです。保護者の皆様、地域の皆様の一層のご理解とご指導をお願い致します。

本校では、いじめに関するアンケートや校内生活に関する児童アンケートを学期ごとに実施しています。もちろん、アンケートだけに頼るのではなく、対応が遅くならないよう、担任だけでなく、教職員全員で日常の子ども達の様子を観察し、情報を交換し、共有し、必要な体制をとって指導、対応することに努めています。このような視点を基本にしながらかつ各学級の子ども達の様子を把握することに努めています。また、私達は、最悪の状況を想定し、かつ慎重に家庭と連携して対応することに努めています。しかし、それは大変難しいことでもあり、ご家庭と学校が協力し合いながら進めていかなければなりません。

学級でたくさん子ども達を担当している教師は、一人一人の子どもといかに向き合うかが大切なポイントとなってきます。『いじめは、絶対に許さない！』『だめなことは、だめ』。いかなる理由があっても、誰かがやっても、『だめなことは、だめ』。それと同時に、子どもの頑張りやよさを逃さず認め、ほめ、励ますことが、向き合うことです。このような指導は、子ども同士の人間関係、信頼関係を築く上でも、必要不可欠なことなのです。失敗しても、注意を受け入れ、素直に反省し、次から気をつけられれば、信頼される人間になります。仲間から信頼される人間になることが、その子が毎日を充実して生きていく上での必要不可欠な要素になることは理解していただけたと思います。ただ、学校は地域や保護者の皆様の期待に応え、信頼を高めるために、それだけのことをやっていたらなりません。子どもが変わること、子どもの姿で成果を示していくことこそ、学校への信頼が深まると考えます。上記のように子ども達と向き合うこと、教師の授業改善を含め、子どもを伸ばす「本気の努力」を続けていきます。

5年生ネイバル森宿泊体験プログラムキャンドルアート

最後になりましたが、1学期様々な場面で地域や保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援をいただきありがとうございました。心より感謝とお礼を申し上げ1学期を終えることができましたお礼とご挨拶とさせていただきます。



キャンドルで土器・土偶を表現～自然との共生感じて～

安心・安全な生活のために



明日から子供達が楽しみにしている夏休みが始まります。学校では、7月に入って、子供達の安心・安全な生活に関わる訓練や教室を実施しました。

【防犯訓練】

不審者侵入を想定し、訓練を行いました。放送では、特別な表現を使うことで不審者の侵入や場所を知ること、教室の中で不審者に気付かれないように身を隠すことを実際に経験しました。訓練終了後、警察の方から「いかのおすし」の合言葉も確認してもらいました。「いかのおすし」は知っていても実際に行動するのは難しいものです。不審者に会った際、どのように行動すれば自ら命を守れるのか、ご家庭でも繰り返しご指導ください。なお、不審者侵入防止のため、児童玄関と来校者玄関は施錠しています。ご理解ご協力をお願いいたします。

【トラック安全教室】

2年生と4年生で交通安全意識とトラックの特性を学ぶことを狙いとした安全教室を行いました。大型ダンプや10tトラックが実際に子供達の目の前を走ったり、荷台の開閉昇降を行ったりしました。事故の様子とともに内輪差による巻き込みの危険や運転席に乗って死角になる場所があることを教えてもらいました。先日、小学生が犠牲になったトラックによる痛ましい事件もありました。夏休み中の交通安全についても、ご家庭で話し合う機会を是非持っていただきたいと思います。



【スマホケータイ安全教室】

学校では学習用タブレットを用いて学ぶ時間が増えています。同様に、家でもスマホケータイ、タブレット、ゲーム機を用いて子供達が連絡や情報収集などを自分でできるようにもなっています。便利ですが、使い方を誤ってしまうと、取り返しのつかないことや生活習慣を狂わせてしまうこともあります。今回の学習では、実際の事例や危険性について教えてもらいました。子供達は小学生です。夏休み期間も含め、家庭での約束をしっかりと確認していただき、保護者の監視下で正しく使うことで、事件事故に遭うことがないように、ご指導ください。

わくわく学習タイムの中止

長寿命化の工事のため、夏休み初日から児童玄関改修工事が始まります。そのため、児童玄関の使用ができません。また、感染対策の点からも、例年実施の夏休み中の学習タイムは中止とします。

夏休み期間中 健康観察のお願い

明日から夏休みに入ります。これまでと同様に毎日の健康観察をお願いいたします。また、コロナウイルス感染やPCR検査受検などの場合は、学校にも連絡をお願いいたします。なお、別紙で配付しました「長期休業期間中もコロナ対策をしましょう」をご覧ください、基本的な感染症対策について家庭での実践をお願いいたします。



学校閉庁日 080-8832-6340

夏休み中も学校は平日開いていますが、働き方改革推進もあり、8月11日～13日は学校閉庁日となり職員の出勤はありません。その間、緊急の連絡が必要な際は、上記連絡先をお願いいたします。

相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などに関する悩み、子育てやしつけなどに関する悩みがありましたら、学校以外にも相談できる機関があります。

子ども相談支援センター 北海道教育委員会	0120- 3882-56
子どもの人権110番 法務省	0120- 007-110
チャイルドラインほっかいどう NPOチャイルドライン支援センター	0120- 99-7777
こころの電話相談 北海道立精神保健福祉センター	0570- 064-556

有珠のマリンアスレチックについて

USUマリンアスレチック「アトウイ」は、小・中学生のみでの入場は認められません。（「アトウイ」は「有珠海水浴場」とは別施設で、海水浴場側からの入場はできません。）利用の際にはご注意ください。

日頃マチコミメールを用いて学校からお知らせや文書を送付しています。中には、時間割の急な変更や臨時休業の連絡など重要なお知らせをする場合がありますので、マチコミメールの確認を毎日の習慣にしてくださいませようお願いします。